

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL：03-5253-8111 内線42353

アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成20年9月9日

| | | | |
|----------------------------------|--|---------|------------|
| リコール届出番号 | 2179 | リコール開始日 | 平成20年9月10日 |
| 届出者の氏名又は名称 | ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 梶川 隆 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819 | | |
| 不具合の部位（部品名） | 後写鏡 | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 後写鏡において、鏡面の角度調整部の耐候性が不十分なため、当該調整部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、当該調整部が破損して後写鏡が脱落するおそれがある。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、左右の後写鏡を対策品と交換する。 | | |
| 不具合件数 | なし | 事故の有無 | なし |
| 発見の動機 | 社内調査による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 2179のステッカーを貼付する。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----|-----------|--------|---|------------|----|
| ヤマハ | EBL-RN21J | F Z 1 | RN21J-000033～RN21J-001302 平成20年1月24日～平成20年7月7日 | 470台 | |
| | (計1型式) | (計1車種) | (製作期間の全体の範囲) 平成20年1月24日～平成20年7月7日 | (計470台) | |

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。